

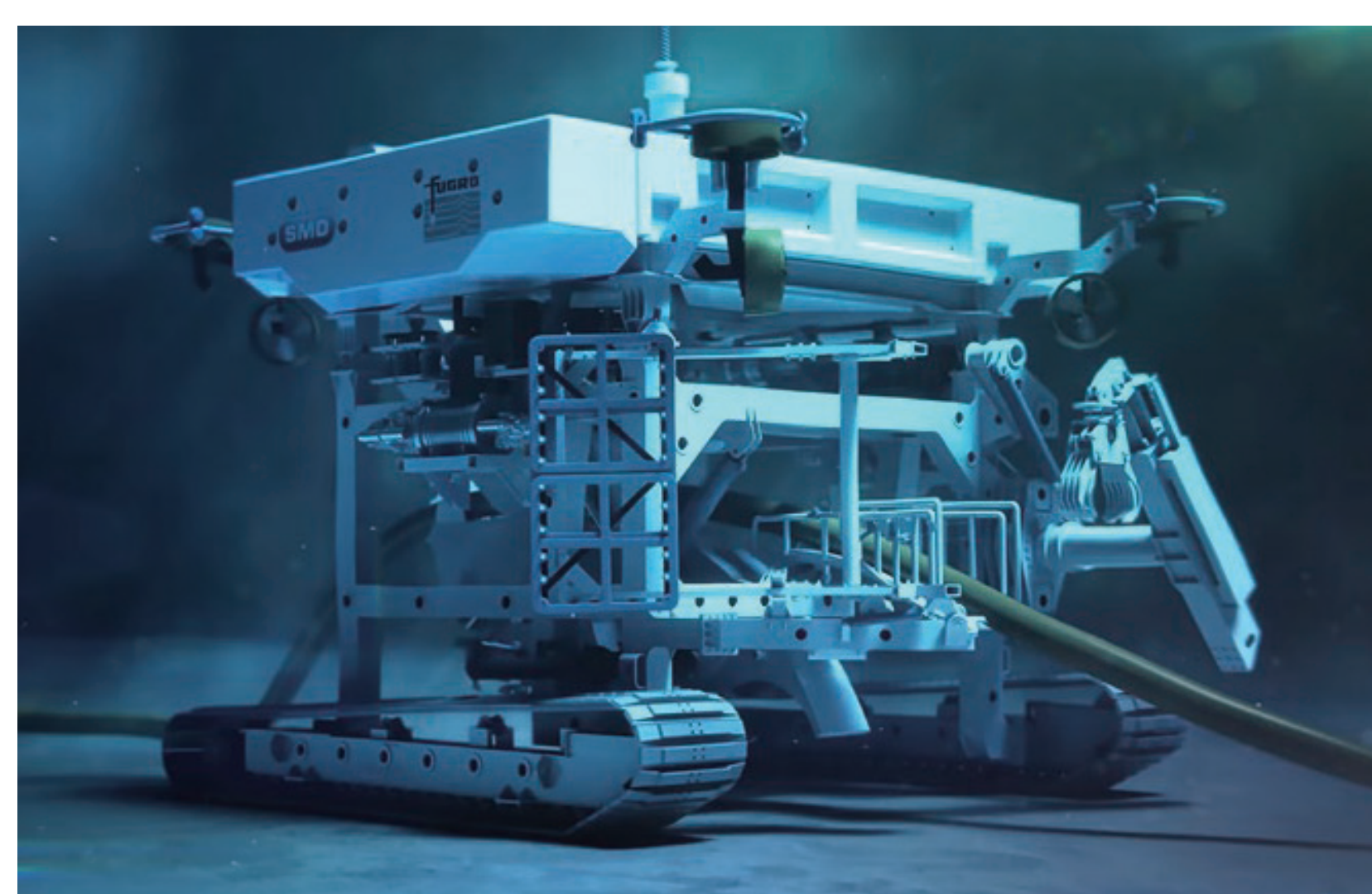
海底ケーブル埋設技術開発

Subsea Cable Burial Development

ウォータージェット式海底ケーブル埋設機施工技術実証

洋上風力発電施設の設置範囲は非常に広範囲に及ぶため、海底ケーブルの埋設を行うには海底条件の変化に応じた施工が重要となります。

東洋建設は、洋上風力分野をはじめとする多くの技術開発実績を保有し、関海事工業所は、洋上風力事業を含む海底ケーブル工事において豊富な実績とノウハウを有しています。両社の知見を活用し、海底ケーブル埋設の施工技術開発を共同で取り組むことで、日本特有の海底地盤に最適なケーブル埋設技術を確立し、低コスト化を実現します。



ケーブル埋設施工イメージ
(参考) SMD 社より提供

東洋建設

海洋工事の豊富な知見と
洋上風力の技術開発実績



関海事工業所

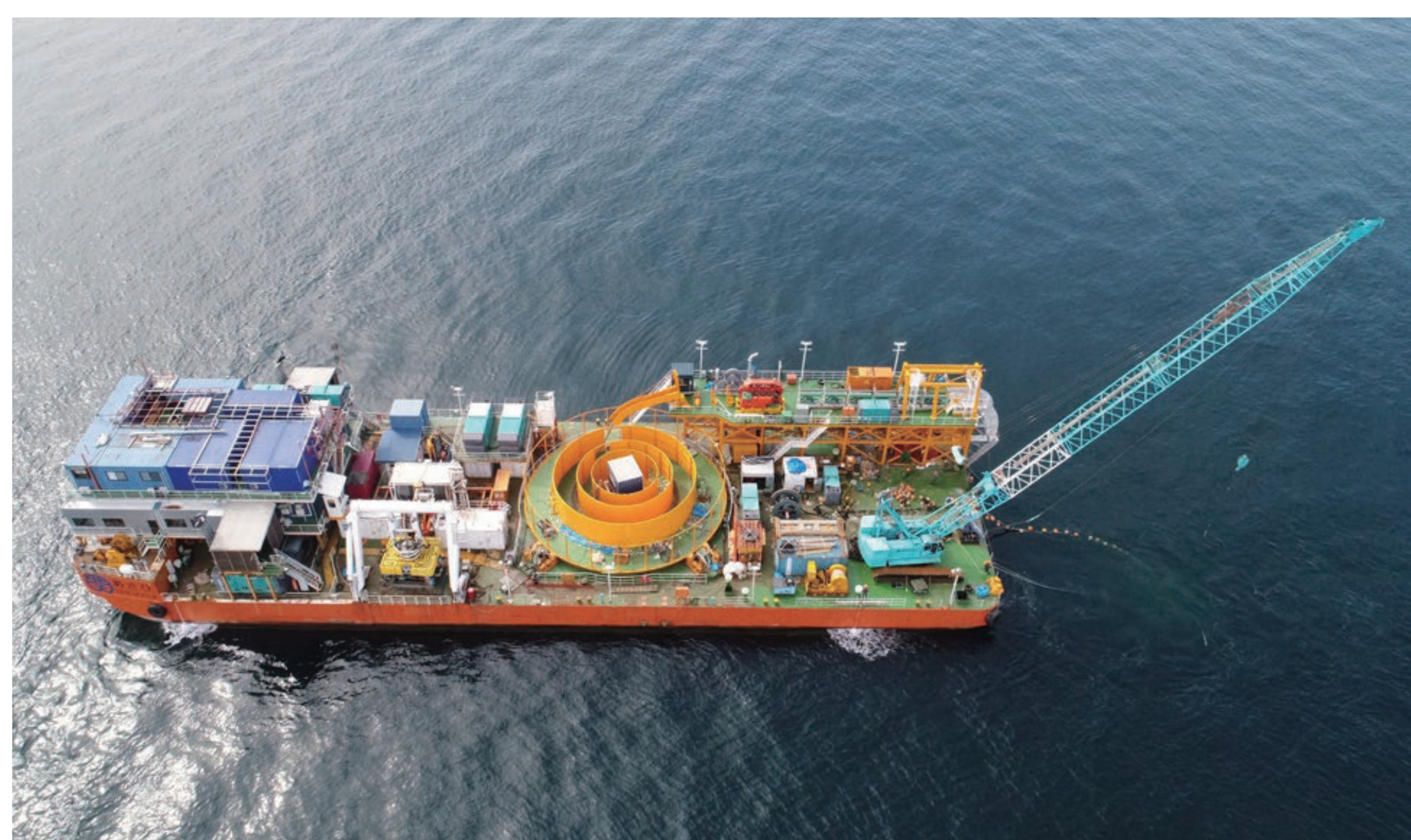
豊富な海底ケーブル
埋設工事実績と水中機械の
オペレーション技術



シナジーによる
競争力



東洋建設のケーブル敷設船 (イメージ図)



関海事による海底ケーブル埋設

本事業は、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）の助成を受け実施しているものです。



国立研究開発法人
新エネルギー・産業技術総合開発機構



東洋建設株式会社
TOYO CONSTRUCTION CO., LTD.



関 SEKIKAIJI